

クイーン (2006)

THE QUEEN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス／フランス／イタリア

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2007/04/14

公開情報 エイベックス・エンタテインメント

【解説】

離婚後も絶大な人気を誇ったダイアナ元皇太子妃の突然の事故死という事態に直面し、その対応に苦慮する英国王室の内幕に迫る実録政治ドラマ。予期せぬ悲劇に国民が悲嘆する中、適切な対処を怠りマスコミの非難の矢面に立たされ苦悩を深めるエリザベス女王と、新首相として国民からの信頼獲得を必要としていたトニー・ブレアがそれぞれの思惑を胸にこの政治的難局を乗り切るまでを赤裸々に描き出す。エリザベス女王を演じたヘレン・ミレンは、アカデミー賞をはじめその年の主演女優賞をほぼ総ナメにした。ブレア首相役には「アンダーワールド」のマイケル・シーン。監督は「ハイ・フィデリティ」「ヘンダーソン夫人の贈り物」のスティーヴン・フリアーズ。

1997年8月31日、チャールズ皇太子との離婚後も世界中の注目を集め続けたダイアナ元皇太子妃が、パパラッチとの激しいカーチェイスの末、自動車事故に遭い他界する。悲しみに暮れる英国国民の関心は、かねてから不仲が取り沙汰されたエリザベス女王へと向けられる。しかし、すでに王室を離れ一民間人となったダイアナ元妃に対し、女王は本来コメントを発表する立場にはなかった。口を閉ざし続ける女王の態度は、国民の目には薄情としか映らず、女王はたちまち窮地に立たされてしまう。首相に就任したばかりの若きトニー・ブレアは、国民と女王の間に立ち、事態の收拾に乗り出す。

【クレジット】

監督	スティーヴン・フリアーズ	Stephen Frears	
製作	アンディ・ハリース	Andy Harries	
	クリスティーン・ランガン	Christine Langan	
	トレイシー・シーウォード	Tracey Seaward	
製作総指揮	フランソワ・イヴェルネル	Francois Ivernel	
	キャメロン・マクラッケン	Cameron McCracken	
	スコット・ルーディン	Scott Rudin	
脚本	ピーター・モーガン	Peter Morgan	
撮影	アフォンソ・ビアト	Affonso Beato	
プロダクションデザイン	アラン・マクドナルド	Alan MacDonald	
衣装デザイン	コンソラータ・ボイル	Consolata Boyle	
編集	ルチア・ズケッティ	Lucia Zucchetti	
音楽	アレクサンドル・デスプラ	Alexandre Desplat	
出演	ヘレン・ミレン	Helen Mirren	エリザベス女王
	マイケル・シーン	Michael Sheen	トニー・ブレア
	ジェームズ・クロムウェル	James Cromwell	フィリップ殿下
	シルヴィア・シムズ	Sylvia Syms	クイーン・マザー (皇太后)
	アレックス・ジェニングス	Alex Jennings	チャールズ皇太子

ヘレン・マックロリー
ロジャー・アラム
ティム・マクマラン
ダグラス・リース

Helen McCrory
Roger Allam
Tim McMullan
Douglas Reith

シェリー・ブレア
サー・ロビン・ジャンヴリン
スティーヴン・ランポート